

ちよつと訪問

前田鉄工所は自動車用変速機部品や建設機械用油圧部品などのメーカー。売り上げの約70%を自動車関連が占めるが、最近では工作機械や自動ドアなど新規分野の受注も増えてきた。

前田基樹社長は「人に優しい会社」を目指し、バリ取りや運搬などの機械化を積極化している。2019年には約3億円を投じ、新

前田鉄工所

製造現場、機械化を推進

たに3台の運搬用ロボットを導入した。バリ取り用ロボットを含め、現在6台のロボットが稼働している。機械化によって生まれた時間は人材育成強化にも充てる。品質管理部門で3次元測定器による検査技術を若手に伝承する取り組みも始めた。前田社長は「次世代を担う技術者を育てる」と力を込める。

(名古屋)



前田社長

▽所在地 名古屋市中川区東起町3の36の2、052・381・4095▽資本金 1000万円▽売上高 8億7000万円(19年9月期)▽従業員 50人▽設立 60年(昭35)10月